

Rotary International

ロータリーを楽しもう、
そして理解しよう

第2486回例会 2015.3.11
ソング「我らの生業」

例会日:毎週水曜日 12:30
例会場:ホテルグランド富士
TEL(0545)61-0360
事務所:〒416-0913 富士市平垣本町8-1
ホテルグランド富士内
会長:宮下 正 雄
副会長:太 田 義 隆
幹 事:滝 克 芳
副幹事:岸 本 泰 次

会長挨拶

宮下 正 雄

平成23年3月11日東日本大震災から4年になりました。福島原発も含みまだまだ復興は進んでいないようです。先週の土曜日3月7日に富士宮ロータリークラブ創立50周年記念例会に滝幹事と出席してきました。テーマは「未来へのおくりもの」です。富士宮ロータリークラブでは以前から青少年の育成に力をいれてきましたが今回もこの流れによりこの10年間の活動状態、50周年記念行事として*富士山世界文化遺産・啓蒙フラッグの寄贈、*教育映画「先生ありがとう」DVDの寄贈、*教育映画「先生ありがとう」製作者・鈴木一作様による教育関係者への講演会開催、*白尾山公園へ石造りテーブル・椅子セットの寄贈、枝垂れ桜、八重桜植樹寄贈、*富士宮ロータリー奨学生事業の拡充、*公益財団法人米山梅吉記念館への寄付金の贈呈、を行いました。講演は寒河江ロータリークラブの鈴木一作会員のテーマ「奉仕」が行なわれました。「サービス」には当てはまる日本語が無く、意味としては「相手のニーズを満たそうとする行為」であり、職業奉仕、社会奉仕についていろいろ勉強してきましたが要するに「他者に対しての思いやり」を懸命に努力することであると結んでいました。演者は山形県寒河江市の眼科医でロータリアンです。映画「先生ありがとう」の原作、脚本、編集、監督を務め各地で観賞会を開いています。青年教師と生徒たちの交流を描いた作品で教育について「次の世代に伝えなければならないもの」を考え、生徒たちに「偉い人より、立派な人に」と語っているそうです。

幹事報告

滝 克 芳

①例会変更のお知らせ

新富士RC 3/14(土) 施設訪問そば打ち例会

3/17(火) 振替休会 3/31(火)特別休会
富士山吉原RC 3月19日 12:30→18:00

4月9日 長寿会 移動例会 点鐘18:00

MU ホワイトパレスフロント 11:30~12:30

富士宮RC 3月30日(月) 観桜例会 夜間例会 例会場変更

富士宮西RC 3月20日(金) 例会場変更

富士市 甲羅本店に於いて

25周年記念例会の為 18:30 点鐘

②ガバナー事務所より

3月のロータリーレートは、1ドル=118円

③国際ロータリー年次大会 ジャパンナイトパーティー参加募集の案内

④会報回覧

富士山吉原クラブ 富士宮クラブ 静岡南クラブ
青少年相談所だより

親睦委員会

植田 眞 晴

会員誕生日	宮 下 正 雄	S 18. 3.14
	野 坂 富 士 雄	S 22. 3.19
夫人誕生日	太 田 朗 代	3. 24
結婚記念日	小 出 隆 久	S 47. 3.18
入会記念日	太 田 義 隆	H 10. 3.11
創立記念日	佐 野 家 弘	S 15. 3.20



お誕生日
おめでとう
ございます

☆私のスマイル

磯西 昭君 今日は寒いですね!

宮下正雄君 雨森会長、本日はよろしく御願います。

川村統勇君 庭の緋寒桜、豊後梅が満開となり、春を感じるようになりました。

3月18日 親睦夜間例会 18:50 佐久寿司

3月25日 会員卓話 富士市議会議員 石橋広明君

出席報告

植田 眞晴

2486回

会員数	計算会員数	欠席者数	出席者数	出席率
23名	23名	4名	19名	82.6%

2484回 2/25確定

会員数	計算会員数	欠席者数	出席者数	出席率
23名	23名	4名	19名	82.6%

ビジター 雨森和彦(新富士) 岩崎逸三(沼津北)

会員各位

富士RC 幹事 滝 克芳

●2620地区行事予定

日程の誤りを変更して知らせします。

1、会長・幹事エレクト研修セミナー「PETS」

3/16→3/28(土) 会場：山梨県立図書館

出席対象：次年度 会長・幹事

2、地区研修協議会

4/6→4/18(土) 会場：アピア甲府

出席対象：次年度 会長・幹事・委員長

●富士クラブ行事予定変更

・4/8(水)の例会の内容が現在未定となっていますが卓話を予定しています。

・4/22(水) 予定の親睦夜間例会はクラブ協議会とし、地区協議会の報告を行います。

出席した各役員の発表となりますので各委員長は原稿等準備宜しく願います。

終了後5月度理事会を行います。

・4/29(水)は祝日(昭和の日)のため休会となります。

・6/24(水)は7月度の理事会となり、次年度の役員にて開催します。



卓話

新富士ロータリークラブ

会長 雨森和彦氏



『人生はエンターテインメント』

私が富士市に引っ越したのは昭和36年、小学校5年の二学期、当時中学1年の兄の影響でFEN短波放送に食入るように洋楽をきき意味もわからず英語の歌を物まね宜しく覚えたのがきっかけでした。それからは言うまでもなく60年代世界が最も変化した子供時代を過ごしたわけです。中学に入りJFケネデエイとビートルズ、多感な青春と言うにはすこしませた少年でした、ビートルズになるんだと心に強く決意した年頃でした。

中学高校と朝から晩まで暇な限り卓上ポータブルで好きな音楽を聞いてはギターで音をなぞる、レコードがすり減る程繰り返した毎日でした。

大学受験のころには当時名古屋の南山大に進学していた兄の下宿に転がり込み音楽活動を始めていました、当時はまだまだ日本の音楽シーンも古典的な芸能プロダクションが主流でタレントは猿回しのごとく自分などまったくない事務所の言いなりマネージャーの言うなりがまだまだ普通の時代、マイナーレーベルやシンガーソングライター等が少しずつ出始めて独自のスタイルが動き始めた時代、アリスの谷村新司さんとの出会いで東京進出に同行し本気でプロを目指した時期でした。その後紆余曲折があり富士に戻り家業に入ったのですが、きっぱりと音楽は止め楽器も処分し新聞販売業に徹し人生そのものがステージであり自分のエンターテインメントだと夢ではなく現実に置き換えて現在に至りました。

生きているわけですから色々ありますその場その場で自分はどうか演じるのがベストなのか試行錯誤する毎日です。